



トヨタ ハイエースワゴン
特別架装車
(10人乗りロングスライドシート)

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0105/0106

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。

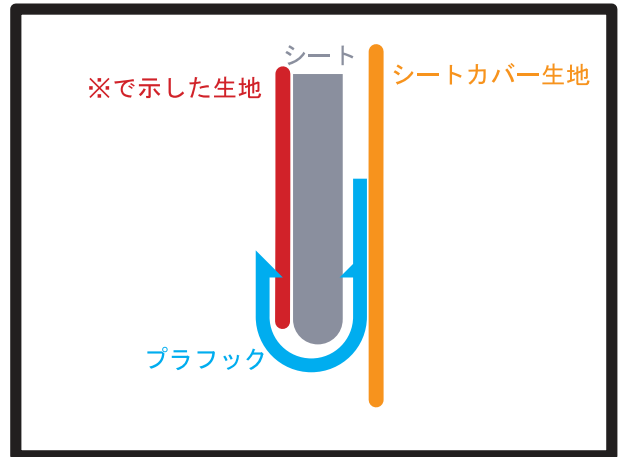


- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④図のように※で示した生地にもしっかりと固定して下さい。



②シートを押さえながらカバーを矢印の方向へかぶせます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



③カバー前側に付いているフックを※で示した生地ごとシートに固定します。



⑥入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



⑦引き出した生地マジックテープをシートに直接固定します。



⑩プラスチック部分を浮かせて隙間から生地を入れ込み、カバーの加工穴の位置を突起部に合わせてネジを元通りに締めます。



⑧リクライニングレバー下にあるネジを外します。
※取り外したネジは無くさないように注意して下さい。



⑪シート外側面のリクライニングレバー周りの生地をシートの隙間に入れ込みます。
多少形状は異なりますが内側面も同様に生地を隙間に入れ込みます。



⑨ネジで止まっているプラスチック部分を裏から見ると図のようになっており、○で示した突起部にカバーの加工穴の位置を合わせます。



⑫カバーのラインを整えて1列目運転席座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



①カバーを半分ほど折り返し、シート
のラインに合わせてかぶせます。肩
口の生地が張るようにしっかりとか
ぶせて下さい。



④生地の伸びを利用して台座全体を取
り出します。



②シートのラインからずれないように
カバーを左右均等に引き下げ、シー
ト全体にかぶせます。



⑤①→②→③の手順で背もたれ側面の
生地をシートに馴染ませていきます。
側面のシワが消えるまで繰り返し行
って下さい。



③ヘッドレストの台座をカバーの加工
穴から取り出します。まず、片方の
角を引っ掛けるようにします。無理
に取り出そうとすると生地が破れる
恐れがありますのでご注意下さい。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。

2列目座面



⑦2ページ⑥で入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



①オットマンを一番上の位置にして座面カバーをかぶせます。



⑧引き出した生地を背もたれの背面下に付いているマジックテープに固定します。



②背もたれと座面の間にシートカバーを入れ込み、後ろ側から引き出します。後端の位置を合わせてマジックテープでシートに直接固定します。



⑨カバーのラインを整えて1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③側面のラインを合わせながら、オットマンとの隙間にカバーを入れ込みます。

2列目座面



④シートカバー両横に付いている黒い部品をプラスチックカバーの隙間に
入れ込んでいきます。



⑦オットマンの根元部分に付いている
ゴムに付属のS字フックを取り付け
ます。



⑤残りの部分はヘラ等で隙間に入れ込
みます。隙間が大変狭いので、少し
ずつ入れ込んでいって下さい。



⑧図は⑦の部分を前側下から見た状態
です。○印の部分の金属棒にS字フ
ックを引っ掛けて固定します。

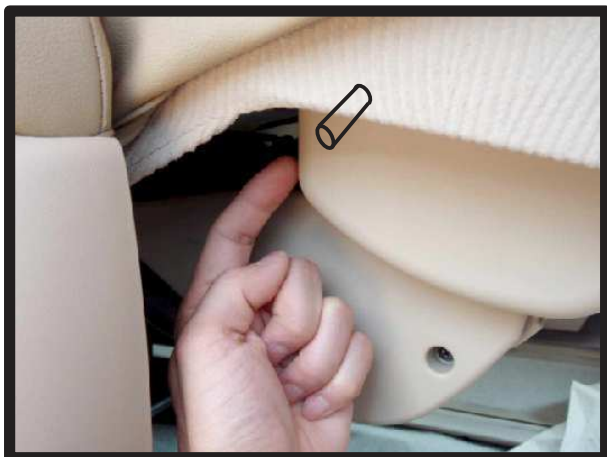


⑥オットマンの先端部分にシートカバ
ーを引っ掛けるようにしてかぶせま
す。



⑨図の位置のゴムはオットマン内側に
固定します。

2列目座面



⑩指で示す位置(半月状のパーツ)の裏に棒状の突起があるので、⑨のゴムを引っ掛けます。



⑪カバーのラインを整えて2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑫図はオットマンを収納した状態です。

2列目背もたれ



①背もたれカバーをかぶせる前にアームレストを外します。プラスチックのフタを外して中のボルトを外します。



②背もたれカバーをかぶせます。後ろのファスナーを外してシートベルトとシート間にカバーをくぐらせるようにします。



③背面のファスナーを閉じます。左右の生地を寄せながらゆっくりとファスナーを閉じて下さい。

2列目背もたれ



④シートベルト取り付け部分のカバーに生地を入れ込みます。



⑦①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



⑤1列目と同様にしてヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



⑧⑥で引き出した生地を背もたれ背面下に付いているマジックテープに固定します。



⑥背もたれと座面の間にシートカバーを入れ込みます。



⑨カバーのラインを整えて2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

4 列目座面



①座面を跳ね上げた状態で、座面前側のステーを外します。2本のボルトで固定されているのでラチェット等を使いボルトを外します。



④座面を跳ね上げ②で外したステーをカバーの穴から取り出します。



②座面前側のステーを外した状態です。この後の作業で座面を倒したり跳ね上げたりしますが、後部のステーのみでシートを支えているだけです。シートの可動は慎重に行ってください。



⑤座面を跳ね上げて、脚となる部分をかきながら、座面全体にカバーをかぶせます。



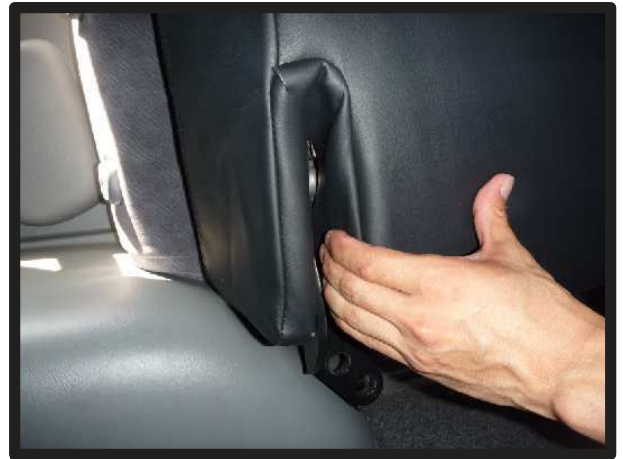
③座面を倒した状態でカバーを半分ほど裏返して、座面前側に引っ掛けるようにかぶせます。



⑥カバーの加工穴から跳ね上げ時にシートを固定するベルトを取り出します。



⑦背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



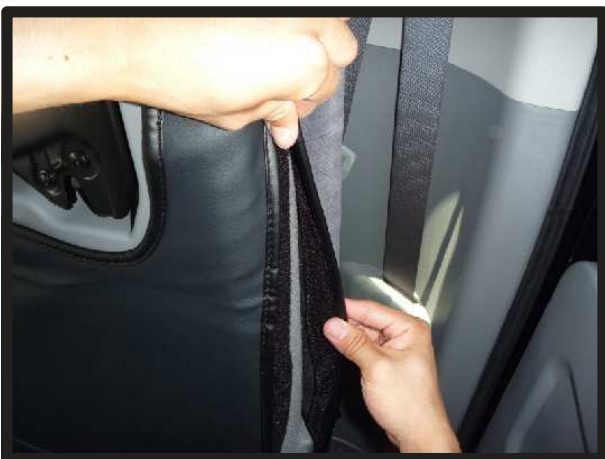
⑩7ページの①で外したステー部分に生地を入れ込みます。



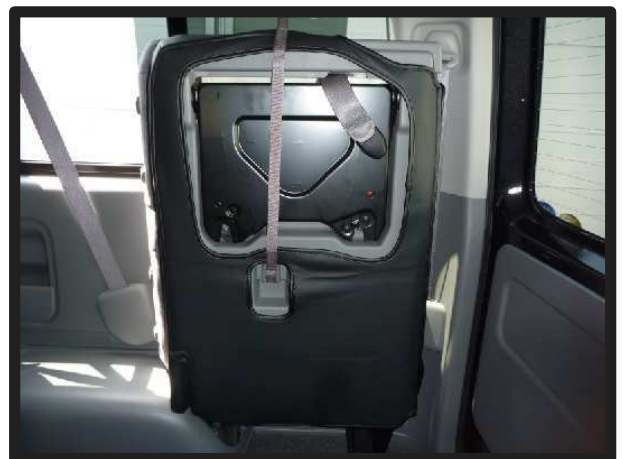
⑧入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑪7ページの①で外したステーを元に戻します。



⑨引き出した生地と座面裏の後部をマジックテープで固定します。



⑫座面を跳ね上げた状態です。

4列目背もたれ



⑬カバーの加工穴からシートベルトを取り出します。



①カバーを半分ほど裏返してシートのラインと合わせ、肩口までしっかりと入れ込みます。



⑭シートベルトのバックルが出ている穴のフチに生地を入れ込みます。



②カバーを左右均等に引き下げます。



⑮カバーのラインを整えて4列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

ヘッドレスト



④ 9ページの③で入れ込んだ生地を背面から引き出します。背もたれを倒すと作業が行ないやすくなります。



① カバーを半分ほど裏返してヘッドレストのラインと合わせ、ヘッドレストの頂点までしっかりと入れ込みます。



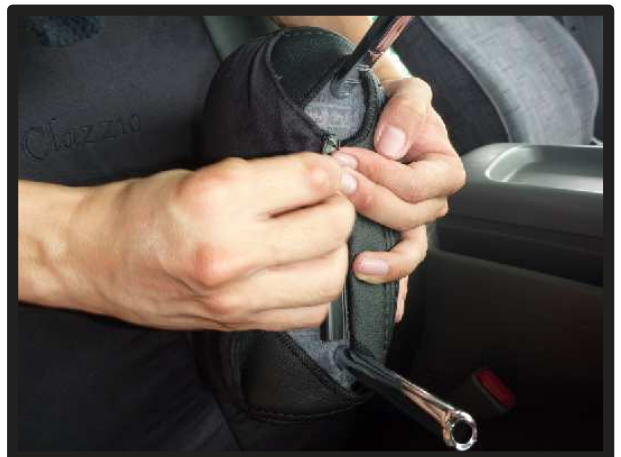
⑤ 引き出した生地を背もたれ背面下に付いているマジックテープに固定します。



② カバーを左右均等に引き下げます。



⑥ カバーのラインを整えて4列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③ ヘッドレストを背もたれから取り外し、ヘッドレスト裏でプラスチックフックで固定します。

アームレスト



④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



①カバーを半分ほど裏返してアームレストのラインと合わせ、アームレストの先端までしっかりと入れ込みます。



⑤プラスチックフックを固定したヘッドレスト裏の写真です。



②アームレストはシートから外した状態でファスナーをゆっくり閉めていきます。いったん閉めたファスナーを開けボルトを差し込む方のカバーを外します。



⑥ヘッドレストを背もたれに戻し完成です。2列目3列目のヘッドレストは形状が多少異なりますが同様に取り付けます。



③アームレスト内側のツメをシート本体に合わせてシートに取り付けます丸いプラスチックのカバーを戻してファスナーを閉め、カバーのラインを整えて完成です。

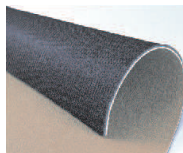


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などに付けてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



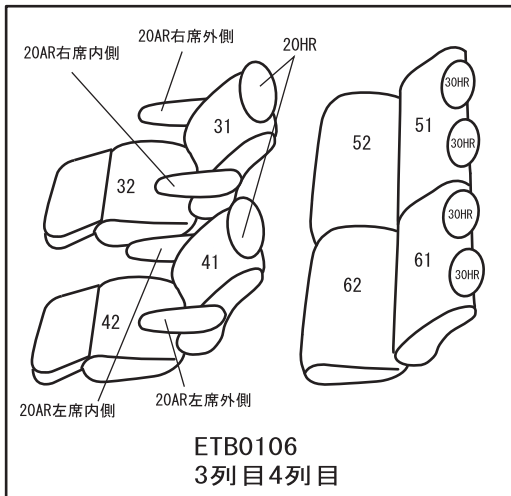
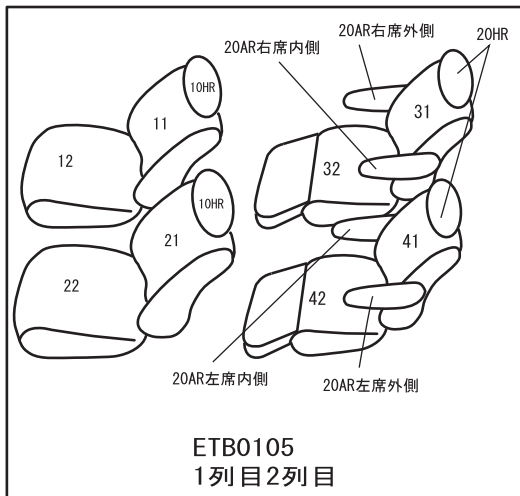
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称

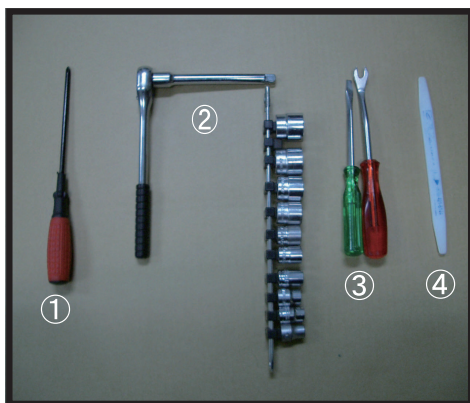


取付必要工具

工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

※この車種では①③の工具は使用しません。



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL 072-330-8000 / FAX 072-330-8816

この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。

取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。